様式第１号（第３条関係）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 市営住宅入居申込書 | 受付番号 | 受付年月日 | 申込回数 |
| 第号 | 年　　月　　日 |  |
|  |
| 　　魚津市長　村椿　　晃　あて　下記のとおり、市営住宅　　　　　　　団地の入居を申し込みします。 | 申込年月日 | 年　　月　　日　 |
| 申　込　者 | 本籍 |  |
| 現住所 |  |
| フリガナ |  |
| 氏名 | 　 |
| ＴＥＬ |  |
| 氏名 | 続柄 | 生年月日 | 収入 | 勤務先名称 | 所在地　ＴＥＬ |
| 入居予定者 | 本人 | １ |  | ・　・ | 有・無 | （　　）― 　 |
| 同居親族 | ２ |  | ・　・ | 有・無 | （　　）― 　 |
| ３ |  | ・　・ | 有・無 | （　　）― 　 |
| ４ |  | ・　・ | 有・無 | （　　）― 　 |
| ５ |  | ・　・ | 有・無 | （　　）― 　 |
| ６ |  | ・　・ | 有・無 | （　　）― 　 |
| 扶養親族同居以外の※ |  |  | ・　・ | 有・無 | 住所 |  | ＴＥＬ | （　　）― 　 |
|  |  | ・　・ | 有・無 |  | （　　）― 　 |
|  | １　申込者及び同居親族全員の記載されている住民票　　１通　　（婚姻予定者等、現在別居の状態にある者については、それぞれの住民票　　各１通） |
| 添付書類 | ２　申込者及び同居親族のうち所得のある者全員について、前年の所得に係る所得証明書　　各１通　　（給与所得者の場合は源泉徴収票でも可）３　事実上の婚姻関係と同様の事情にある者、その他婚姻の予約者についてはこれを証する書類（婚約証明書等）４　申込者及び同居親族のうち所得のある者全員の納税証明書　　各１通 |
| （該当事項の空欄に○をつける）住宅困窮の理由 | 要因 | 特に住宅を必要とする理由を詳細に記入のこと。 |
|  | １　住宅以外の建物、若しくは場所に居住している。 |
|  | ２　老朽その他の事由により保安上危険、若しくは衛生上有害な状態にある住宅に居住している。 |
|  | ３　他の世帯と同居している。（間借り及び雑居を含む） |
|  | ４　同居しようとする親族（婚姻の届をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む）があるが、分散して生活している。 |
|  | ５　婚姻による需要 |
|  | ６　現在の住宅の規模及び間取と世帯構成の関係から衛生上又は風教上不適当な居住状態にある。 |
|  | ７　立退き要求をうけているが立退き先がない。（関係書類提出） |
|  | ８　住宅がないため勤務先から著しく遠隔地に居住している。 |
|  | ９　毎月の収入に比較して、著しく過重な家賃を支払っている。 |
|  | 10　その他の理由 |
| 現在の状況 | 居住の区別（該当の者に○印） | 持家、借家（公社住宅、公団住宅、他の公営住宅、民営）、間借・下宿、社宅・寮・寄宿舎、その他（　　　） |
| 使用状況 | 間数及び畳数 | １か月家賃 | 居住年数 | 市営住宅に入居申込みした回数 | 環境 | 備考 |
| 室 | 数 | 円 |  | 回 |  |  |
| 　（記入上の注意）※「同居以外の扶養家族」欄は、控除対象配偶者及び扶養親族で市営住宅へ同居しない者を記入すること。 |